

第14号

C-EMS レター

鶴が台保育園の劇
もったいないばあさんの原作絵本平成25年7月9日発行
発行元 C-EMS 事務局(環境政策課)主な記事 ☆ 平成24年度外部監査結果
☆ エコオフィス賞表彰

C-EMS

平成24年度
外部監査実施結果

平成25年1月16日から24日にかけて、C-EMSの外部監査(文書監査及び訪問監査)を実施しました。**文書監査では活動が適切に推進していると評価され、訪問監査では、良好事項19件、改善事項3件、指摘事項0件という結果となり、C-EMSは適切に運用していることが確認できました。**

しかしながら組織体制の更なる改善に向け、2つの改善提案がありました。今回の監査を踏まえ、今後より良い運用を目指していきます。

24年度外部監査の重点確認ポイントと目的

・24年度の夏の省エネの取り組み

目的：省エネ・節電はC-EMSの重要な取り組みとして推進。その具体的な各職場の取り組みや工夫について確認！

・有効的な取り組みの拾い上げ

目的：C-EMSの効果的な推進に寄与する有効な取り組みについて顕彰し、全庁的な水平展開に結びつける！

・環境法令の遵守管理

目的：環境マネジメントの基礎となるコンプライアンスに関し、日常的な事務事業に適用される環境法令の遵守管理状況の確認！

次ページ以降に、訪問監査結果の各職場の良好な取り組みを紹介します！みなさんの役に立つ情報があるかも！？

省エネルギー

◎利用者に配慮した節電を実施！（地域医療センター）

1 階照明の点灯を東日本大震災以前の運用に戻し利用者に配慮しながら、2 階共用部分の照明の間引きや家電等の待機電力の削減など、施設の特性に合わせた節電に取り組んでいます。

◎すだれや緑のカーテンを設置！（鶴が台保育園）

夏期の温度調節の工夫として、テラスの屋根に農業用の網を置き日射を遮り（色々試してこれが一番だったそう！）、西側にすだれや緑のカーテンを設置しています。この他に用務員さんが空調フィルターの清掃を行うなど快適な空間づくりの工夫がされています。

◎太陽光発電を設置！使用電力を見える化（第一中学校）



職員手作り！鶴が台保育園の緑のカーテン

省資源

課内のごみ箱に資源物が入っていませんか？

第一中学校各委員会の取り組み

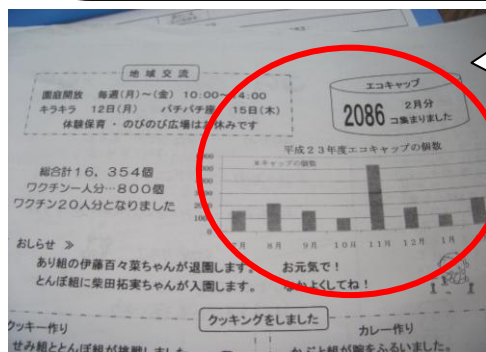
◎生徒が中心の環境活動（第一中学校）

放送委員会は、昼休みの放送でエコ活動を紹介したり、整備委員会はゴミ箱に捨ててよいものの具体的なイラストを描きごみの分別を図るなど、生徒会と各委員会が連携し、それぞれの活動内容に応じた独自の取り組みが行われています！

◎エコキャップ回収活動（第一中学校、鶴が台保育園、青少年会館、ふれあい活動ホーム赤羽根）

第一中学校では、地域やPTAと連携し約半年間で45L袋10袋分の回収をしています。鶴が台保育園では、回収したエコキャップ数を園児が数え、園便りに掲載し保護者にも周知を図っています。青少年会館では、梅田中学校や地域と連携して回収量を増やしています。ふれあい活動ホーム赤羽根では、2か月に1回、近隣スーパーに出向き、エコキャップを回収しています。

委員会	実施内容
保健委員会	石鹸、トイレットペーパーを大切に使う、牛乳パックを適切に処理する呼びかけを行う。
整備委員会	ホウキ、チリトリなどの清掃用具、自分の所有物を大切にする呼びかけを行う。 ゴミ箱に捨ててよいものの具体的なイラストを描き、ゴミの分別を図る。
放送委員会	昼休みの校内放送で一中が取り組んでいるエコ活動を紹介し、節電・節約を呼びかける。
新聞委員会	環境についての特集記事を組む。一中が取り組んでいるエコ活動を紹介する。
図書委員会	環境についての本を紹介する。



鶴が台保育園
前年度のエコキャップの回収
個数を園便りで周知

第一中学校
回収したエコキャップの重さを
毎号の生徒会新聞で周知



環境教育



もったいないばあさん

◎モノを大切に！もったいないばあさん（鶴が台保育園）

園児たちに水、紙、電気や給食にいたるまで、節約、節減を楽しみながら学んでもらおうと職員による劇を行っています。

「あ～もったいない、もったいない」が口ぐせのもったいないばあさん。園児たちも真似をしたり、「もったいないばあさんが来る～」と気にしています。また、この劇は園児だけでなく、保護者や地域の方々にも公開されており地域での環境教育にも一役買っています！

◎東海大学教授と協力し校外学習を開催！（東海岸小学校）

6年生の校外学習の1つとして、東海大学の藤吉教授と学生15人と協力し海岸生物の自然観察と漂流物の海岸清掃を行っています。

改善事項

◎老朽化設備の早期更新

施設によっては、老朽化した設備使用せざるを得ないところもあり、早期の設備更新が効果的です。

◎廃棄物の適正管理

改善提案

◎設備面での省エネ対策の推進

無理なく継続できる省エネ対策を進めるため、設備面（設備の効率的な運転による運用改善や省エネ型設備への改修・更新）を進めることが効果的です。

◎優良な環境活動の適正評価の仕組みの導入

学校や指定管理施設の優良な環境活動を適正に評価する仕組みが必要です。

今後、改善提案を参考により良い運営体制を構築していきます。

◎外部監査結果の詳細はイントラネットをご覧ください。[環境政策課](#)＞[外部監査について](#)＞[外部監査報告書兼改善提案書（平成24年度）](#)。市ホームページでも公表しています。

平成 24 年度

茅ヶ崎市役所エコオフィス賞

市では、環境マネジメントシステム（EMS）の推進のため、他の模範となる環境に配慮した優れた取組を行った課等を「茅ヶ崎市役所エコオフィス賞」として平成 21 年度より表彰しています。今年度は小出支所の「スキャナーの活用による取次時間の短縮」と環境事業センターの「契約種別見直しによる電気代の削減」が表彰されました。詳細はイントラネットをご覧ください。

[環境政策課＞茅ヶ崎市役所エコオフィス賞について＞平成 24 年度（小出支所\(第 1 号\)、環境事業センター\(第 2 号\)\)](#)



(写真)
小出支所
甘糟支所長

(写真)
環境事業センター
島津所長

節電強化月間

今夏、茅ヶ崎市では使用電力のピーク時（13 時～16 時）に可能な限りの節電に取り組みます。節電対策昨年に引き続き、庁舎フロアをグループ分けし、**使用電力のピーク時にグループ毎 1 回あたり 15 分間の冷房停止を 2 回実施**します。（仮設庁舎を除く）

実施期間：平成 25 年 7 月 1 日（月曜日）から 9 月 30 日（月曜日）

本庁舎及び分庁舎以外の施設でも、照明の間引きと空調機の 28 度設定などの取り組みを行います。



C-EMS 実施計画書目標設定について

C-EMS 実施計画書目標設定について、今年度より事務改善・業務改善業務に則した環境工夫による目標設定をお願いします。

例えば・・・会議冒頭に終了予定時刻を発表し、長引いている会議時間の短縮につなげる
書き損じの多い様式があるため、記載例を作成・掲示することで書き損じの減少を図り、紙使用削減につなげるなど

第15号

C-EMS レター



環境フェア：「エコ・ステージ」
電気をEVから供給しました！

平成25年7月23日発行
発行元 C-EMS 事務局（環境政策課）

主な記事 ☆ C-EMS 平成24年度取組結果
☆ 節電強化月間の「ちょこエコ」

C-EMS平成24年度取組結果！

平成24年度の取組結果がまとまりましたので、お知らせ致します。

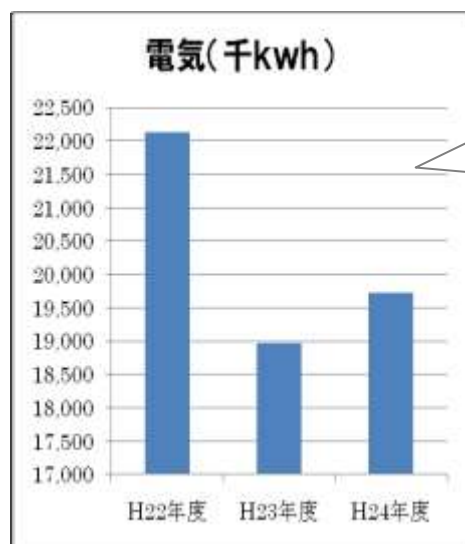
なお、各課かいに作成いただいた「環境活動ふりかえり表」は全てホームページで公表いたしますので、他の課かいの取組も是非参考にしてください。

(1) 取組結果について

	必須目標	目標設定者
1	電気使用量の削減のための取組	全ての課かい
2	ガス、灯油、LPガス、ガソリン、軽油使用量削減のための取組	管理している課かい
3	資源・エネルギーを使わない業務体質の転換（紙、水、ガソリン、廃棄物削減などから1つ以上）	全ての課かい

数値目標	取組結果
前年度比1%削減 長期目標：平成21年度から平成26年度で 平成21年度比5%削減	前年度比3.7%増加（短期目標未達成） 21年度比7%削減（長期目標達成）

1 電気使用量削減のための取組について



昨年度は、夏の冷房のピーク時停止、照明の間引きなど節電に取り組んでもらいましたが、猛暑の影響もあり、23年度より増加しています。

経済部では、**週2日のノー残業デー**を目標に掲げ、効率的に業務を遂行し、順調に取得率を上げています

フラボー!!



前年度比4%増（目標未達成）

👑 電気使用量削減のための取り組みベスト3（庁内）👑

- 第1位** 小まめな節電（離席時に PC のふたを閉じる、使わない部屋の消灯など）：29件
第2位 時間外勤務の削減、ノー残業デーの推進：28件
第3位 効率的な会議の実施：19件

事務改善をすることで、
電気を使わないよう工夫をしています
ね！



マネしたい！

ノー残業デーの推進アイデア



生活支援課：ノー残業デーなのに調査のため時間外に外出しなければならないこともあったが、別の曜日に定時退庁を行ったり、月に何回か、ノー残業デー以外にほぼ全員退庁するきっかけを課全体で考えたりして対応できた。



秘書広報課：時間外勤務削減アイデア

各職員が申請する時間外勤務申告書について、課長補佐及び課長の確認欄を新設するとともに、C-EMSの取り組み目標を明記するなど様式を変更し、意識の定着及び事前申請の徹底による職場の雰囲気づくりに取り組み、必要最小限の時間外勤務に止めることができた。

👑 電気使用量削減のための取り組み（庁外）👑

各施設で使用量の把握が出来る特徴を活かし、照明や適切な空調管理など工夫を凝らした取り組みが見られます。

また、施設利用者の協力が大きな効果を上げていることがわかりました。

マネしたい！
省エネアイデア

まだ実施していない
取組があったら、
マネしちゃおう!!



鶴嶺公民館：LED電球と人感センサーの導入を進めた。公衆LAN 機器等には電源タイマーを導入。



鶴嶺公民館：・ブザー付きデジタル温度計で温度を計測し、冷暖房機器の運転開始停止の目安とし、使用量の削減に努めた。

・サーキュレーターを導入し、無駄の無い部屋全体の温度調整。

・加湿器の利用により、体感温度を上げる工夫。

※鶴嶺公民館では冷暖房にガスを使用していますが、電気を使用している施設でも参考になるためここで紹介しています。

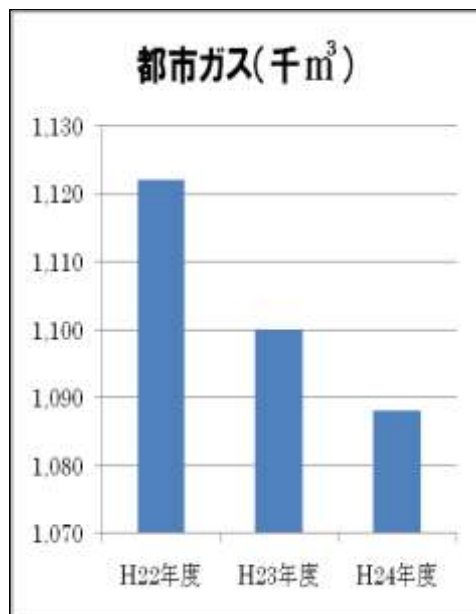


松林公民館：事務室に流れ込む自動ドア開閉時の冷気に対し、ビニールカーテンを設置

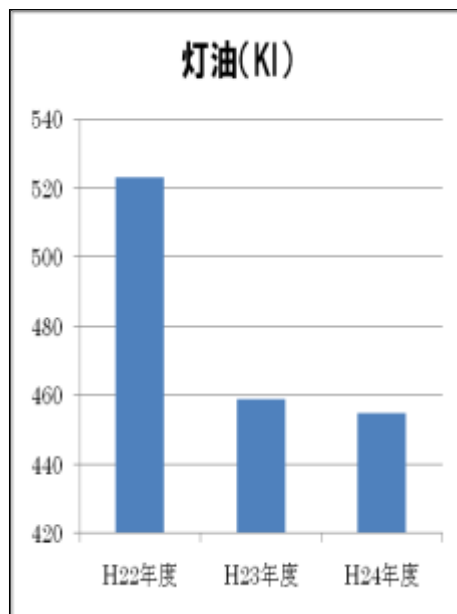


鶴が台保育園：テラスの日除けに農業用のネットを使用し、通風を確保しつつ体感温度を下げている。

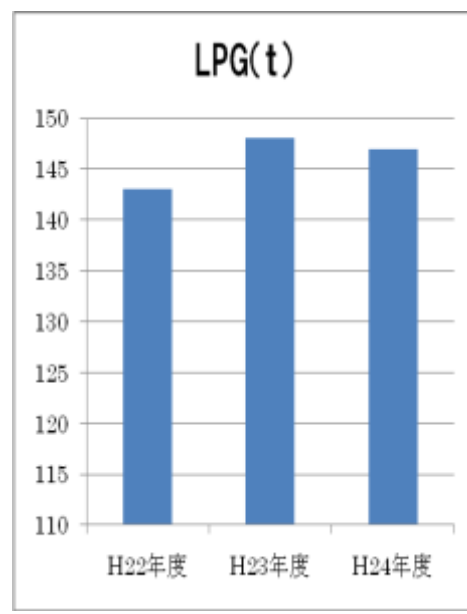
2 ガス、灯油、LPガス、ガソリン使用量削減のための取組について



前年度比 1.1%削減 (目標達成)



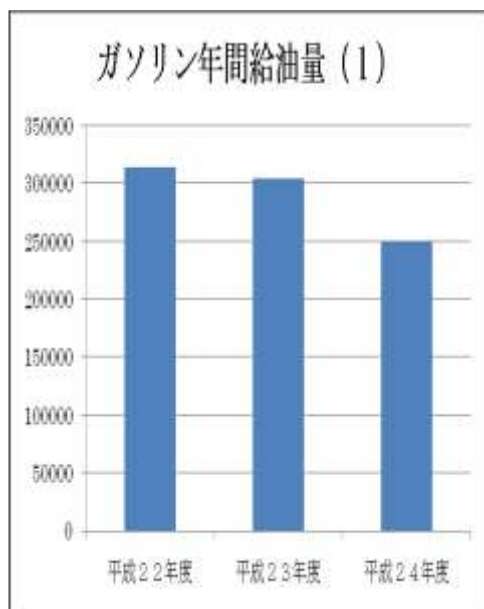
前年度比 0.9%削減 (目標未達成)



前年度比 0.6%削減 (目標未達成)



- ・長時間使用しないガス湯沸かし器の口火消火が徹底されています
- ・「いこりあ」では、調理室利用者にエコクッキングの紹介をしています。



前年度比 17%削減 (目標達成)

👑 ガソリン使用量削減のための取り組み ベスト3 👑

- 第1位** 自転車の利用促進：20件
- 第2位** エコドライブ：17件
- 第3位** 走行ルート効率化：3件

マネしたい！
ガソリン削減アイデア



景観みどり課：自転車の活用について、近距離にとどまらず、時間が大きく変わらない場合は遠めの場所への利用も取り組んだ。

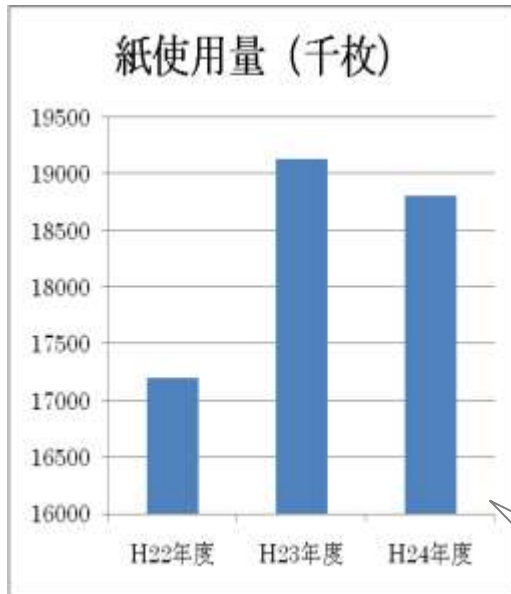


都市計画課：現場調査とパトロールの地域を整理する事で使用台数の削減に努めた。

自転車の利用が進んでいます！
「自転車のまち ちがさき」らしさが取り組みにも現れていますね。



3 資源・エネルギーを使わない業務体質への転換（紙、水、ガソリン、廃棄物削減など）について



前年度比 1.7%減 (数値目標無し)

👑 紙使用量削減のための取り組み **ベスト3** 👑

- 第1位** 両面印刷、集約印刷（2アップなど）、裏紙使用：52件
第2位 印刷物（資料、ちらし、冊子など）の適正部数配付・印刷：17件
第3位 資料等の共有化、電子化（会議資料、手持ち資料、回覧文書など）：16件

★ランク外でも見逃せない！★

第4位 ミスプリントの未然防止：8件



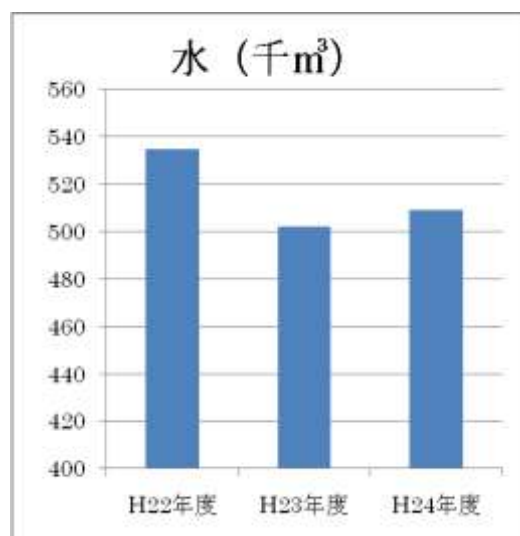
な、なんと!!
削減
できました!!

紙資料を電子化する
と、事務スペースも広
くなり、お仕事も捗り
そうですね!

電子化を進めるぞよ!

マネしたい!
紙使用量削減アイデア

- 小出支所**：国保手続きの際、資料をファクス送信からPDFでのデータ送付に変更
- 市民相談課**：ポスター類、冊子類の**配布先を精査**し、印刷部数を削減した。
- 保健福祉課**：**資源ごみの管理に当番制**を取り入れたことで意識の向上が図れている。
- 建築指導課**：**会議資料の内容を精査**し、資料枚数を削減。
- 開発審査課**：ミスプリント等を防止するため、**印刷前に原稿をプレビューで再確認**
- 建設総務課**：**メールを利用して**課員に情報共有を図るようにし、紙による回覧などをなるべく避ける
- 議会事務局**：文書確認をできる限り**電子上で行い**、紙の縮減に心がけた。
- 農業委員会**：電子化推進のため、PC操作の向上や画像の編集等について、PCに詳しい職員が不慣れな職員に対しレクチャーしている。
- 教育政策課**：資料を**パワーポイント**に簡素化



前年度比 1.3%増加 (数値目標無し)

雨水貯留タンクを設置している施設が増加しています。

まだ設置していない施設は検討してはどうでしょう。

施設利用者に呼びかけを行い、大きな効果が上がっています。



マネしたい!
節水アイデア

- 小和田公民館**：漏水の発生の確認を水道メーターで行う。

廃棄物の削減

ごみの分別排出はもちろん、事務用品の繰り返し利用、紙類のリサイクルが定着しています。

マネしたい！ 廃棄物削減アイデア

- 💡 **消防総務課**：イベント実施時に、ごみ削減のため、**来場者へチラシ等で呼びかけ**を行った。
- 💡 **室田保育園**：紙1枚でも、情報が流出してはいけない部分とそうでない部分とに切り分け分別
- 💡 **南湖公民館**：**マイ箸・マイ皿を呼びかけ**、15%を達成した
- 💡 **環境政策課**：イベントで**リユース食器**を使用し、ごみの減量に努めた。



その他

☆その他にも、環境に配慮した優れた取組が多く報告されましたので、ご報告します。

マネしたい！ エコアイデア

- 💡 **市民課**：エコ商品の購入（グリーン購入の推進）
- 💡 **農業水産課**：**物品等の在庫管理**をし、ムダをなくす。
- 💡 **秘書広報課**：**トナー節約モード**で印刷
- 💡 **鶴が台保育園**：集会や寸劇で子供に資源の大切さをわかりやすく知らせたり、保護者や祖父母のほかに地域の方もキャップ集めに協力してくれて、関心が高まっている。
- 💡 **建築課**：職員の環境活動に対する関心が高く、特に工事を行う際には、型枠の再利用や再生砕石の活用など積極的に環境への配慮をする計画を行うようになった。
- 💡 **教育センター**：事業目的の共通理解により、それぞれが作成する資料等を互いに確認し合い、ミスを防ぎ、省資源につなげる。定期的な打合せ以外の日常的なコミュニケーションを大切にし、互いの業務を共有、アドバイスし合いながら業務を進めていく。
- 💡 **複数課の取り組み**：**職場の整理整頓と情報の共有化**の推進。
- 💡 **複数課の取り組み**：**朝礼時などで意識啓発**を行う
- 💡 **複数課の取り組み**：環境に関連するイベントの開催（自然観察会、廃材工作など）



保護者や地域に取り組みが広がっている好例ぞよ



ミスの未然防止、省資源、コミュニケーションアップの好循環ですね！

(2) 研修について

研修は各課で自主的に開催いただいています。エコ活動を継続させるためには、日頃の声掛けや定期的な意識共有が必要という振り返りが多く、多くの課で朝礼でエコについて共通認識を深めたり、定期的に「日常業務におけるエコ活動」、「普段からの節電・節水について」、「用紙使用量削減」などのテーマでの研修が行われています。

また、「認識を再確認するための研修」(財政課)、「足元を見つめた環境活動のための職場内研修」(社会教育課)というユニークなテーマの研修を行っている課もありました。

市民自治推進課では、市民立太陽光発電所でもある「市民活動サポートセンター見学」など、実地研修も取り入れていました。

Q&A

Q1:研修材料に困るのですが・・・

A1 イン트라ネットの環境政策課のページでは、「C-EMS 活動に役立つ情報発信コーナー」があります。そこに、「研修に使えるデータ集」がありますので、ご活用下さい。随時更新し、内容も充実させて参ります！

Q2: 研修課題について環境部局より出前講座などがあると担当者の意識向上につながると思うのですが。

A2: 6月に高齢福祉介護課に出前研修を行いました。要望がございましたら、環境政策課へご相談ください。

7月～9月は

節電強化月間



みんなで
取り組もう！

～今夏の節電対策～

前号でもお知らせしましたが、7月～9月は節電強化月間です。

分庁舎、本庁舎の冷房輪番停止で庁舎の省エネを進めます。

また、皆様のご協力も必要です！そこで、節電強化月間の「ちょこエコ」はこれっ★
みんなで取り組んで大きな効果を出しましょう！

フチャッと★パチッと★パタッと★節電！

その1: 退庁時、可能なものは電源ケーブルをコンセントから抜こう！

潔く！フチャッと

その2: 不要な消灯は気付いた人が消そう！

勇気を出して！パチッと

その3: 離席時にはパソコンを閉じよう！周りの人のパソコンが開いていたら
閉じてあげよう！優しくパタッと



C-EMS レター番外編

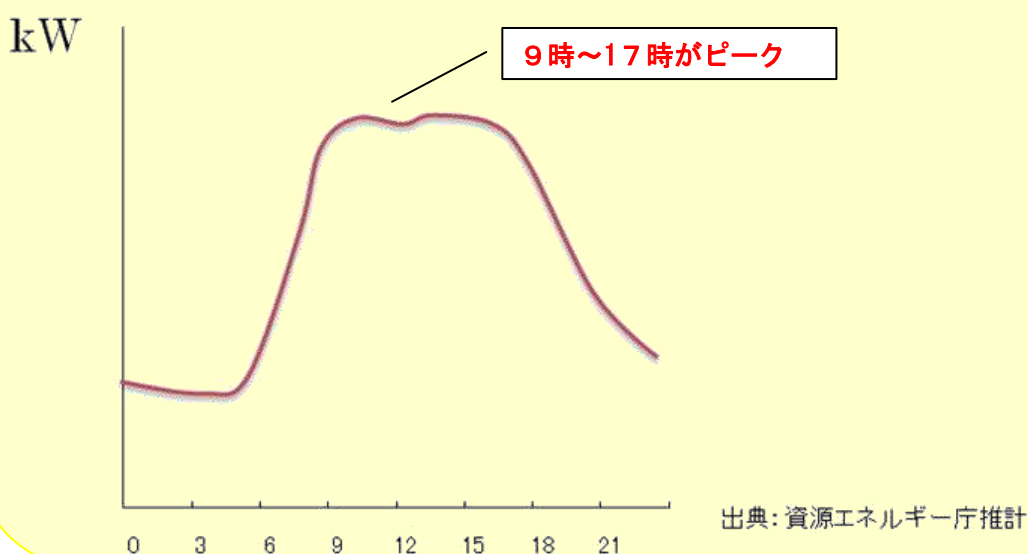
節電強化月間の「ちょこエコ」がみんなで取り組むと大きな効果が出るワケをご紹介します。

■ オフィスビルの電力消費の特徴

1日の電気の使われ方（夏期のピーク日）

- ・一般的なオフィスビルにおいては、日中（9時～17時）に高い電力消費が続きます。

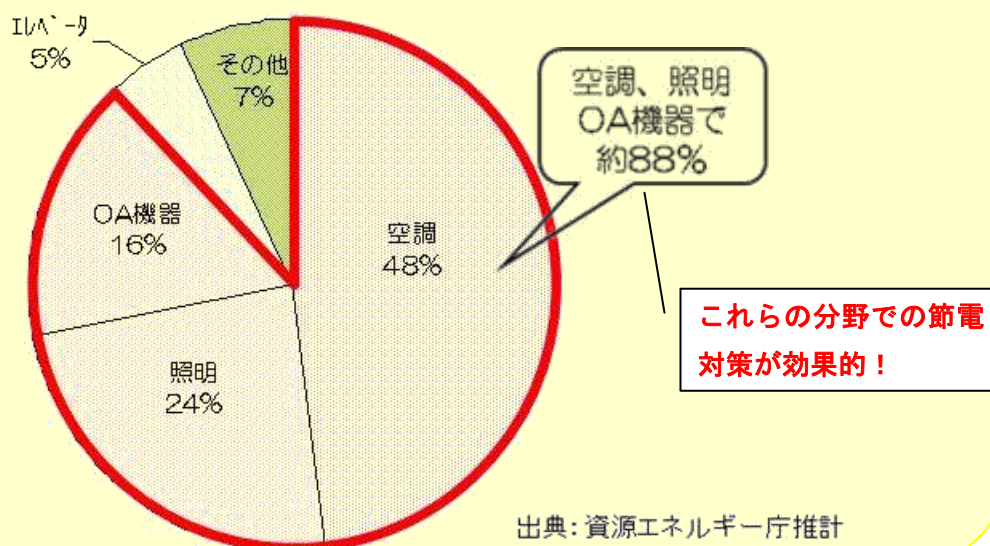
図1：オフィスビル（事例）における電力需要カーブのイメージ



電力消費の内訳（夏期のピーク時断面（例））

- ・電力消費のうち、空調用電力が約48%、照明及びOA機器（パソコン、コピー機等）が約40%を占めます。
- ・これらを合わせると電力消費の約88%を占めるため、これらの分野における節電対策は特に効果的です。

図2：一般的なオフィスビルにおける用途別電力消費比率



C-EMS レター

第16号

Contents

H25 部局環境活動スローガン

H24 チーフマネージャー
メッセージ

平成25年7月29日発行

発行元 C-EMS 事務局（環境政策課）

平成25年度

「部局環境活動スローガン」完成

C-EMSでは毎年部局ごとにチーフマネージャー（部局長）自ら「環境活動スローガン」を策定します。そのスローガンに沿って課かいごとに目標を立てて1年間取り組みを推進します。今年度もスローガンを策定いただきましたので、ご紹介いたします。

こちらは、ホームページ、仮設庁舎1階総合案内横、本庁舎2階「環境掲示板」に市民の皆さんに見える形で掲示し、各部局の意気込みを公開しています。

平成25年度 部局環境活動スローガン

【総務部】 エコな気持ちでワーク&ライフ！ ・人も機器もON・OFFの徹底を！ ・ゴミ箱からの紙ごみの一掃を！	【企画部】 さらなる経営改善の第1歩は、 省エネ、省資源の徹底から	【財務部】 限りあるゼニと資源を大切に ECO(いーこ)としよう 無限のアイデアで！
【市民安全部】 もう一(いち)減(げん)CO2(こつ)へ 顔みて声をかけ合う 一言(いちげん)CO2(こつ)	【経済部】 見直そう仕事の仕方!! 実現しよう週2回のノ残業デー	【文化生涯学習部】 みんなで 節電 湘(省)エネ 茅ヶ崎
【保健福祉部】 喜びます 空の青さを！ 感謝します 街の灯りに！ 見つめます あなたの生き様を！	【こども育成部】 笑顔かがやく未来をこどもたちに 環境を守り、つたえるのは 私たちです まず始めよう、身近なことから	【環境部】 気づかいで 減らせる エネルギー ちょっとした意識で 増やせる 資源物 使用電力の節減、ごみの分別徹底などを 推進し、エコオフィス活動を目指します！
【都市部】 ごみも仕事も、 仕分け上手は改善上手！！	【建設部】 皆で気づき、築こう！ エコオフィス	【下水道河川部】 いま守る 百年先の 水環境

平成 25 年度 部局環境活動スローガンつづき

【消防部】

再確認 火災予防も 環境も

【会計課】

チームの力で進めます
 ごみの分別ダイエツ
 ☆資源のリサイクルを進め、
 ごみの減量化を図ろう☆

【議会事務局】

いつまでも快適な環境を！
 再確認しよう資源の使い方、
 再点検しよう身の周り。
 さらに目指しますエコなオフィス

【選挙管理委員会事務局】

日常の整理整頓心がけ、
 迎える選挙はエコ選挙
 ～思いついたら“今”やろう～

【監査事務局】

省資源・省エネを更に徹底
 仕事にいつもメリハリを！
 ～毎日、目指しますノー残業デー～

【農業委員会事務局】

ペーパーレス化の推進や資源を節約し、地球温暖化を阻止しよう。

【教育総務部】

「考えよう、一人ひとりが今できること」
 環境への思いやりは
 未来への贈りもの
 ☆環境は 自分でできることから
 ☆環境は 身近な職場から
 ☆環境は いつでもどこでも忘れずに

【教育推進部】

「Eco オフィス宣言」
 ～徹底省エネで未来を築く～
 クライとクライと嘆かず 進んで未来に輝きを！！
 照明もパソコンもちろん車の運転もみなエコドライブで！！」

平成 24 年度

チーフマネージャーメッセージ

～「部局環境活動総括表」より～

C-EMSでは年度末にチーフマネージャーが各部局の活動を点検し、総括表を作成しています。みなさんの日頃の取り組みに対する激励の言葉や、取り組みを推進する上で大切にしたい考え、参考になるメッセージが寄せられましたのでご紹介します。

平成 24 年度 チーフマネージャーから職員へのメッセージ

部局名	チーフマネージャーメッセージ
総務部	皆さん、部のEMSに積極的に取り組んでいただきましてありがとうございました。昨年度に比べ取り組みにも工夫が見られ、一定の成果があったと評価しています。一方私自身も含め「慣れ」から意識の希薄さも生じてきている気がします。 この活動は職員一人一人が意識をもって進めることが何より大切です。来年度も引き続き積極的に活動していきましょう。
企画部	企画部の業務は、庁内調整や会議が多く、相当量の用紙を必要としますが、すべての職員が意識して使用量を抑制していることがよくわかります。今後も、絶えず意識の中に環境への配慮を持って、業務を進めて下さい。
財務部	日々の業務多忙中、環境配慮の積極的な取り組みを継続することにより、すべての目標が「順調」または「ほぼ順調」という結果であることに敬意を表します。 次年度については、現在の活動を継続するとともに、人が気付かないようなユニークな発想による新たな目標を設定し、庁内の模範となるような行動を全職員一丸となって行っていきたいと考えておりますのでよろしくお願いします。
市民安全部	まずは1年間の取り組みお疲れ様でした。 年度当初の計画書の目標で掲げた取り組みの中で十分に実施できたこともあれば、できなかったこともあったと思います。できたことは引き続き取り組み、できなかったことは来年の課題として引き続き取り組んでください。
経済部	経済部は25年度も引き続き週2回のノー残業デーの実施と月1回の年休取得を目標とし、その実現を目指してほしい。
文化生涯学習部	各マネージャーが課の活動を的確に把握し、意欲的に取り組む姿勢は評価できるものとする。今後は創意工夫の観点を持ちながら、指定管理者にさらなる協力要請を行うとともに、広く施設利用者にも呼びかけながら取り組みを進めてほしい。
保健福祉部	各課異なる職場環境で執務をしていますが、それぞれの職員の意識の高まりと、それに伴う実績がでていることを評価します。 こういった活動も、マンネリ化しないよう所属長（マネージャー）の弛まぬ注意喚起がひつようです。課内会議等で常に検証するよう努めてください。
こども育成部	日常業務が多忙を極める中でも、マネージャーをはじめとした各課の皆さんの努力で新システムの第3年度を終了することができました。24年度の取り組みを活かしながら、次年度も目標の達成に向け、環境活動を充実したものにしていきたいと思います。

平成24年度 チーフマネージャーから職員へのメッセージつづき

部局名	チーフマネージャーメッセージ
環境部	当部の環境政策課はC-EMSの事務局を担っており、部内はもとより他部局の模範となるべく、環境配慮の取り組みを進めることができたと思っています。 マネージャーやリーダーは、環境配慮への取り組みを十分理解して、それぞれのリーダーシップにより、所属での成果に繋げていただいたと思っています。 まだまだ、徹底という意味では、部全体で、ごみ箱の状況、ノー残業デーの取り組み、離席時のパソコンの取り扱いなど、配慮、改善できる余地もあると思っています。 一人ひとりの小さな行動の積み重ねが、所属、ひいては市全体での成果に繋がっていくものと思っています。引き続き環境部が率先垂範を示せるよう、部局職員一丸となって、さらに頑張ってくださいをお願いします。
都市部	低炭素都市づくりはその実現に向けて都市部が全庁を牽引していくべき立場にあります。今後は世情の状況を踏まえること、常に目的実現のための手法を検討すべきであります。次は何をすべきかを考えてこの問題に向き合ってください。
建設部	皆さんの頑張りで、当部の新EMSは、地道な努力もあり少しずつ前進していると感じています。 様々な策定業務を各課抱えている中で、多忙の折、環境活動への工夫に知恵を絞る時間のなさでは、達成度が厳しいと思いますが、エコが生活の中で当たり前前の生活習慣となってくれば、自然と結果は出されると思っていますので、是非普段の生活のあり方を改善していきましょう。 また、誰かが創ったものでなく、自分なりの取り組みを期待しています。特に、道路管理課での残業減1,800hは評価したい。
下水道河川部	職員各位にはEMSの取り組みに対して真摯に受け止めており、感謝している。各課が表彰を受けられるように期待している。今後も頑張ってください。
消防本部	環境活動を意識しながら行う業務は大変なことだと思いますが、今年度の取り組みを引き続き維持していただきたいと考えています。また、昨年度は前年比17%の電気使用量の削減ができましたが、今年度も約4%の電気使用量の削減ができました。職員一人一人に節電に対する意識が定着していると思われますので、引き続き継続していただきたいと思います。
会計課	C-EMSの実施3年目となり、当初の実施計画における目標も職場内に浸透し、順調に実行出来たと感じています。一年間ご協力ありがとうございました。平成25年度は、年度当初から出納整理期間となり忙しい時期ではありますが、多忙な中であっても環境活動を常に意識していただき業務に当たっていただく事をお願いいたします。

平成24年度 チーフマネージャーから職員へのメッセージつづき

部局名	チーフマネージャーメッセージ
議会事務局	現状に満足することなく、表彰の対象となるような取り組みを期待しています。今後も職員全員が、環境の意識を忘れず行動してください。
選挙管理委員会事務局	平成24年度は、人事異動でベテラン職員が異動した中で、急な解散による衆議院議員総選挙事務と条例制定直接請求審査事務があり、心身ともに大変であったことと思いますが、職員が一丸となって職場内や倉庫の整理整頓、省エネ・省資源を意識し仕事に邁進し、C-EMS計画を実施できたことは評価できます。 平成25年度は、参議院議員通常選挙がありますが、健康に留意し環境に配慮しながら業務を遂行して下さい。
監査事務局	新たな環境マネジメントシステムも3年目を迎え、職員一人ひとりの意識も高くなってきており、節電や紙ごみの減量、そして再利用もかなり浸透してきていると思います。今後もこの取り組みを継続していくとともに、更に改善できることを探して取り組んでいただくことをお願いします。
農業委員会事務局	省エネ施策推進のためにも時間外の節電対策やエレベーター自粛、ノーカーデーの実施、また冷暖房のエネルギー抑制、電子化など率先して行動してほしいと思います。 それには、健康であること、また、暑さ寒さに負けない体力づくりも必要であると考えます。みんなで体を鍛え頑張っていきましょう。
教育総務部	日頃の業務でのちょっとしたこと、ちょっとした気遣いが環境への配慮に必要です。今後も引き続き整理整頓に心がけ、電力の削減や、ノー残業デーの推進に取り組んでほしいと思います。
教育推進部	エコオフィスを実践していく中で、省エネルギー、省資源への取り組みについては、日々、職員の皆さんの意識の中にあることによって、1年間を通してほぼ達成できたと思います。今後もより意識を高めていただき、日々の業務に取り組んでまいりましょう。

チーフマネージャーのみなさま、事務事業における環境配慮を牽引いただき、ありがとうございます。今年度も、部局らしさを捉えた環境にやさしい事務事業の推進をメンバー（職員）にご指導いただきたく、宜しくお願いいたします。



メンバーのみなさん、所属する部局のスローガン、チーフマネージャーからのメッセージを再度意識し、こうしたら「もっと業務の効率が良くなる!」、「もっと環境に優しい!」ということを見つけて日頃の業務に取り組みましょう。

第17号

C-EMS レター



平成25年12月3日発行
発行元 C-EMS 事務局（環境政策課）

☆ 今冬の節電対策 P.1～P.4
☆ 冬季節電強化月間のちょこエコ P.4

今冬の節電対策

○今夏の節電対策結果について（7～9月）
平成22年度比 **24%削減**（本庁舎・分庁舎・仮設庁舎）
～みなさんのご協力ありがとうございました～

＝ 概要 ＝

今冬の節電については、11月1日、国の電力需給に関する検討会合において、「2013年度冬季の電力需給対策について」が取りまとめられ、地域ごとの需給見通しや対策の基本的考え方、事業者・家庭向けの節電メニューが示されました。これによれば、厳寒となるリスクや直近の経済成長の伸び、企業や家庭における節電の継続などを織り込んだ上で、いずれの電力管内でも電力の安定供給に最低限必要とされる予備率3%以上を確保できる見通しです。その結果北海道電力管内以外の地区（沖縄電力管内を除く）については「数値目標を伴わない節電」を次のように要請されました。茅ヶ崎市は東京電力管内に該当します。

＝節電をお願いしたい期間・時間・節電目標＝

＜ 東北・東京・中部・北陸・関西・中国・四国・九州電力管内の場合 ＞

期間・時間：12月2日から3月31日までの平日、9時から21時（九州電力管内については8時から21時）までの間

節電要請：「数値目標を伴わない」一般的な節電要請

政府が見込んでいる定着節電値：平成22年度比で▲7.5%

この数値を目安に節電にご協力下さい。



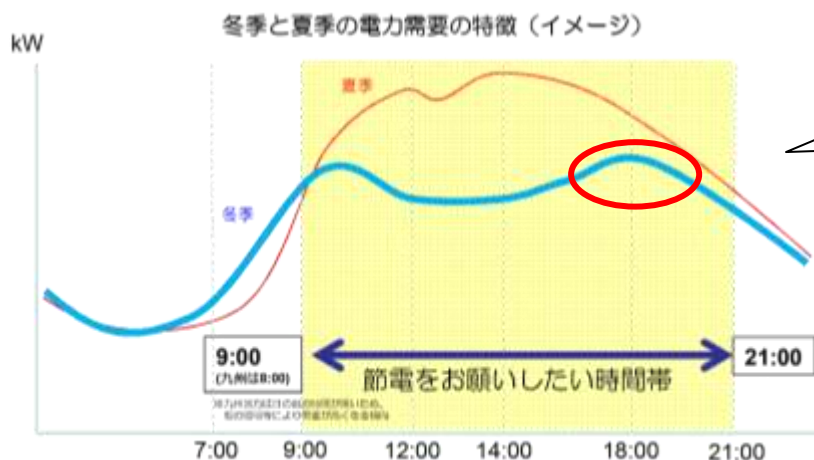
12月は地球温暖化防止月間！
12月10日は統一行動日！

茅ヶ崎市・藤沢市・寒川町の「湘南エコウェーブ」プロジェクトでは12月を地球温暖化防止月間とし、次の取組を市民の皆さんに呼びかけています！職員のみなさんも率先して取り組みましょう！

- ①毎日5分アイドリングストップ！～車を長時間停車する際はエンジンを切りましょう。
- ②ノーカーデーの推進！～自家用車の使用抑制しよう。
- ③レジ袋削減！～買い物時にはマイバックを持参しよう。

◎一般的な冬季の電力需要の特徴

- ①冬季のピークは、夏季（14 時頃）と異なり、朝・夕を中心に長時間となる傾向。
- ②夏季に比べ、夜の需要が下がりやすく、昼夜の差が小さい。

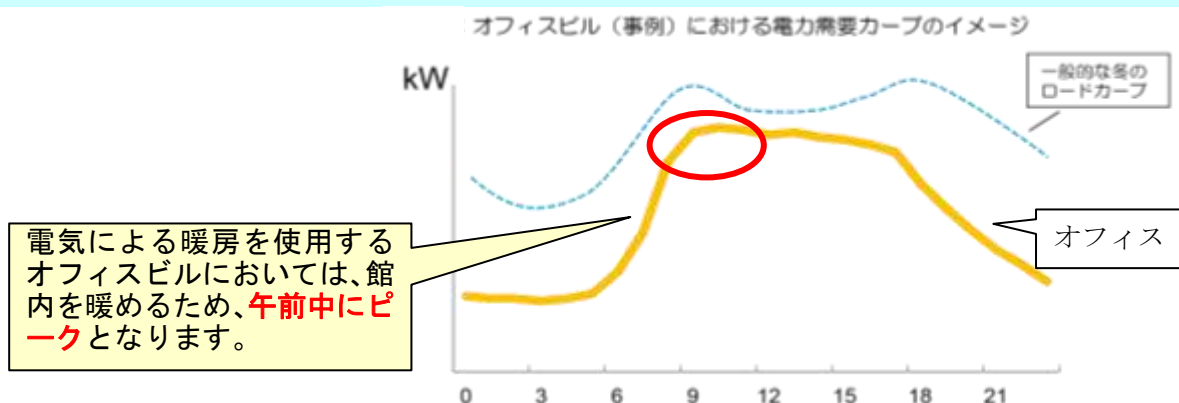


冬期のピークは経済活動と家庭での電力使用量が重なる17時から19時の時間帯に多い。

出典：冬季の節電メニュー（事業者の皆様へ）
平成24年11月経済産業省

◎オフィスでの電力需給の特徴

- ・電気による暖房を使用するオフィスビルにおいては、館内を暖めるため、**午前中にピーク**となり**日中も需要が下がりにくい**傾向です。

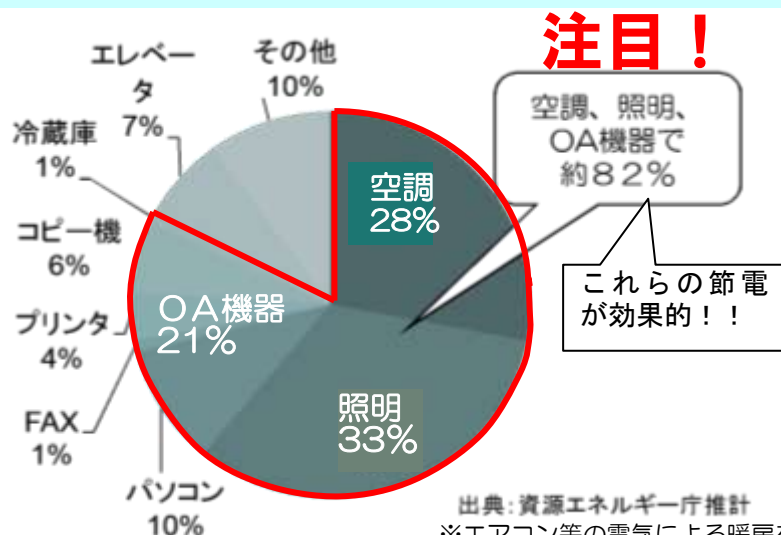


電気による暖房を使用するオフィスビルにおいては、館内を暖めるため、**午前中にピーク**となります。

出典：冬季の節電メニュー（事業者の皆様へ）平成24年11月経済産業省

◎オフィスでの電力消費の内訳（冬季のピーク時断面（例））

- ・オフィスでの電力消費のうち、空調用電力が約28%、照明が約33%、OA機器（パソコン、コピー機等）が約21%を占めます。
- ・これらで電力消費の約82%を占めるため、これらの分野における節電対策が効果的です。



出典：資源エネルギー庁推計

※エアコン等の電気による暖房を中心とするオフィスビルにおける用途別電力消費比率

- ☑こまめな消灯
- ☑ノーマル残業デーの徹底
- ☑PCのふたをこまめに閉じる

など、みなさんのこまめな行動が冬の節電の鍵です！



= オフィスでの節電対策 =



次のアクションを参考にして、空調、照明、OA機器の3つの節電対策を重点的に取り組みましょう！

5つの基本アクションを徹底して冬の省エネに取り組もう！！

		建物全体に対する節電効果	実行 チェック
照明	・執務エリアの照明を半分程度間引きする。	8%	☐
	・使用していないエリア（会議室、廊下、トイレ等）は消灯を徹底する。	3%	☐
空調	・適切な温度管理を行う。暖房は19度設定を基本とします。	4%	☐
	・使用していないエリアは空調を停止する。	1%	☐
OA機器	・長時間席を離れるときは、OA機器の電源を切るか、スタンバイモード（ノートパソコンの場合はふたを閉じる）にする。	2%	☐

※節電効果：冬期の節電メニュー（事業者の皆様）平成 25 年 11 月経済産業省より

節電取組例



- ・設定温度を19℃にし、適切な空調利用を徹底・・・▲ 4%
 - ・使用していない場所（トイレ、廊下等）の消灯の徹底・・・▲ 3%
 - ・パソコンをこまめに閉じる・・・▲ 2%
- = 合計▲9% 誰でも取り組める取り組みで効果大!!

メンテナンスや日々の節電努力も省エネに欠かせない！！

		実行 チェック
照明	・従来型蛍光灯を、高効率蛍光灯やLED照明に交換する。 （従来型蛍光灯からHf蛍光灯又は直管形LED照明に交換した場合、約40%消費電力削減。）	☐
空調	・フィルターを定期的に清掃する（2週間に一度程度が目安）。	☐
コンセント 効力	・ハロゲンヒーター等の暖房機器を個人で使用しない。	☐
	・電気ポットの使用をやめ、コンセントをプラグから抜く。（給湯室でお湯を入れる）	☐
節電 啓発	・帰宅時に電気製品のコンセントをプラグから抜く。（待機電力カット）	☐
	・来庁者に節電への理解と協力を求める。	☐

今冬の空調は、昨年より
1度低く19度設定で
す。私用の暖房機器は使
わず、
「ウォームビズ」に心
がけ出て下さいね。



冬の暖房
ミープ

電気ポットは沢山の
電力を使うから、お茶
を飲むときは給湯室に
お湯を入れに行くぞ
よ。ついでに歩けば温か
くなるかもぞよ。



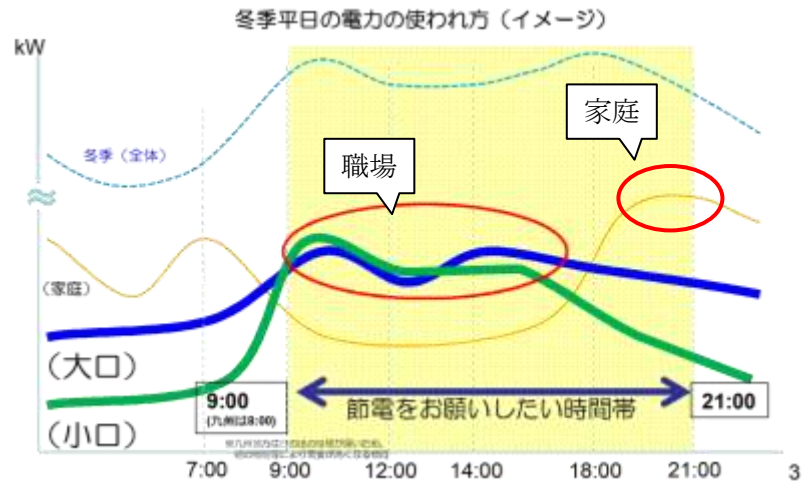
ちがき典
えぼし麻呂

= 家庭での節電対策 =

家庭の電力需要は朝早くと、夕方から夜にかけて最大ピークとなる傾向です。帰宅してから、次の取り組み例を参考に各家庭で節電に取り組みましょう！

※冬季の節電メニュー（ご家庭の皆様へ）平成 25 年 11 月 経済産業省のウェブサイトも参考にしてください。

URL : http://setsuden.go.jp/banner/pdf/setsuden_menu_katei_other.pdf



家庭での節電取り組み例

- ★重ね着などをして、室温 20℃を心がけよう。・・・▲7%
- ★電気を付けっぱなしにしない！（使用していない部屋やトイレなど）・・・▲4%
- ★見ていないテレビは消す！画面の輝度を下げよう。・・・▲3%
- ★使わない電気機器は主電源を切ろう。（待機電力カット）・・・▲2%
- ★みんなで同じ部屋で過ごそう。（**ウォームシェア**といいます）

「ウォームシェア」は
麻呂のオススメぞよ！

照明や空調で使う電気を節約することができて、家族団らんにも一役買うぞよ！みんなで鍋を囲めば体も心もぽかぽかぞよ～



～冬季節電強化月間のちょこエコ～

市役所では、12月から3月を冬季節電強化月間とします。日頃の小さな消灯、パソコンの節電管理などに加え、冬ならではの次の取り組みの徹底をお願いします。 ※神奈川県電力需給対策取組指針に基づく

ちがさ興業
えぼし麻呂



①ウォームビズをしよう！空調は昨年より－1℃の19℃設定※です

②電気ポットの使用をやめてコンセントを抜こう！

お湯は必要時に各自給湯室で入れよう！



第18号

C-EMS レター

12月から3月は
冬季節電強化月間です！
小まめな消灯、パソコンの節
電管理はもちろん、ウォームビ
ズや電気ポットの使用をやめ
るなど節電にご協力願いま
す。

平成26年1月7日発行
発行元 C-EMS 事務局（環境政策課）

主な記事 1. C-EMS 平成25年度上期取組結果 P.1～6
2. 今後のスケジュール P.6

C-EMS平成25年度上期取組結果！

平成25年度上期の取組結果がまとまりましたので、お知らせ致します。

なお、各課かいに作成いただいた「環境活動ふりかえり表」は全てホームページで公表いたします
ので、他の課かいの取組も是非参考にしてください。



1. C-EMS 平成25年度上期取組結果

(1) 取組目標

数値目標	取組結果
前年度比1%削減 長期目標：平成21年度から平成26年度で 平成21年度比5%削減	下表のとおり ※平成21年度比は下期にまとめて 算出します。

(2) 取組結果 全体的に増加傾向にあります。下期も引き続き省エネにご協力をお願いします。

項目	平成25年度上期実績	平成24年度上期実績	増減率(%)
電気	10062 (千kWh)	9950 (千kWh)	+1%
ガス	508 (千m ³)	554 (千m ³)	-8%
灯油	203 (千ℓ)	193 (千ℓ)	+5%
LPG	32 (千m ³)	35 (千m ³)	-8%

※施設数：平成25年度 209施設

※紙、ガソリン、水については下期に一年分集計します。

毎月の電気料金は、本庁舎、分庁舎、仮設庁舎だけでも
何百万円にものぼります。電気料金の値上げが続いていま
す。経営感覚を持って節電に取り組みましょう！



(3) C-EMS 目標設定について

取り組もう！「エコオフィス活動+ONE」

C-EMS では、**業務効率化や、事務改善**に繋がる取り組み、**業務に即した環境工夫**により、省エネ、省資源に繋がる取り組みを目標設定し、**日々の仕事の中で自然と環境負荷を低減することを目指しています。**

しかし、まだまだエコオフィス活動のみを目標設定している課が多いと見られます。小まめな消灯、パソコンの節電管理、両面印刷、エコドライブなどは当然の取り組みとして定着しています。

これからさらに、省エネ、省資源の効果を出すために、**是非、事務改善等につながる取り組みを目標設定し、エコオフィス活動にプラスして取り組みましょう。**



(4) “環境” からみた事務改善等の進め方

そうはとっても、どのように取り組めばよいのか頭を悩ませてしまうかもしれません。そこで、次の視点を押さえれば、みなさんの日常業務をエコにこなせる方法がわかります。

◆あなたもできる！事務改善で環境配慮！◆

STEP1 実態把握

今、どんな仕事（事務・事業）を担当しているか？

STEP2 問題点の特定（関係性の整理）

その仕事（事務・事業）は、「環境」とどのように関わっているか？

STEP3 問題解決

「環境」を良くするために、どんな工夫ができそうか？

ぜひ、参考にして、課内研修などの場でひらめいた人が提案しよう！



◆例（申請書等を取り扱う課かい）◆

STEP1 住民票の発行に係わる事務**STEP2** 大量に紙を使う。環境との関わり**STEP3** ■住民票発行に係わる事務改善。

- ・住民票発行申請様式を見直し、**記入間違いによるムダを削減**する。
- ・**住民票発行事務を電子化**し、サービスの向上と共に省資源につなげる。
- 多くの住民と接するため、住民への環境啓発活動を行う。
 - ・窓口に**環境関連パンフ等**を掲示する。
 - ・住民票を入れる封筒に、**環境啓発のメッセージ**を入れる。
 - ・封筒はグリーン購入適合品を使用しR100などのマークを入れる。

事務改善が環境配慮につながるんだね！



日常業務における環境工夫！

◆例（公用車を使う課かい）◆

STEP1 訪問調査に係わる事務

STEP2 大量にガソリンを使う。環境との関わり

STEP3 ■訪問調査に係る業務効率化

- ・市民宅等の訪問に際し、訪問エリア及びスケジュールを見直し、移動距離の少なく効率的な訪問ルートを設定する。

■公用車運転方法の改善

- ・運転方法を見直し、エコドライブに心がける。（ふんわりアクセル、アイドリングストップなど）
- ・課内でエコドライブ研修を行う。

日常業務における環境工夫！

車の使用回数を減らすのは難しいけど、業務の効率化や改善をすることで、ガソリンが減らせるよね！



（6）優良な取組紹介

事務改善・業務効率化＋環境配慮

今回の報告で上がった、事務改善等が環境配慮につながる優良な取組についてご紹介します。ぜひ、みなさんの課かいでも取り入れてみましょう。

【電気使用量の削減につながる取組み】

①時間外勤務の削減のための工夫

◆取組例◆

- ・市民課：個人別時間外削減目標の設定・管理。
- ・建築課：各担当者の業務内容進捗状況を月1回程度話し合い、情報の共有化や時間管理について協議。
- ・雇用労働課：時間外勤務の削減及び毎月の年休取得目標を課内共通目標として認識し、時間外は前年度比48.8%と大幅に削減

②消灯の効率化

◆取組例◆

- ・市民相談課：照明スイッチがある壁面に照明の個所を表示し、適正な電源管理が行えるようにした。

良い取り組みをどんどんマネして取組もう！それが市役所全体のエコにつながるよ。



【紙使用量の削減につながる取組み】

①電子化の推進

◆取組例◆

- ・農業委員会事務局：電子化を推進し、紙を使わない仕事のやり方を推進する。電子ソフトの導入について、予算等を含めた研究を行う。
- ・保険年金課：業務マニュアルなどについて電子化し情報共有化及び紙削減をする。
- ・会計課：口座振込の際債権者に送付していた口座振込通知書を廃止し、窓付封筒等の在庫物品や紙等を大幅に削減。決算事務にあたり各課かいの執行状況表を電子化した。
- ・教育センター：講演会の演題横断幕をプロジェクター2台使用することで電子化に挑戦

みなさんの所属でも電子化できる業務はありませんか？申請する側も受理する側も手間が省け、業務効率化に繋がります！



②在庫管理の徹底

◆取組例◆

- ・ 市民課：届出書等印刷物の在庫管理の徹底、保管場所の整理整頓を実施し、印刷・発注等の在庫管理ができている。
- ・ 農業水産課：物品の在庫管理の担当者を決めムダな購入をしない。

③印刷部数の適正化

◆取組例◆

- ・ 企画経営課：各計画冊子等の発行部数の見直し。
- ・ 広域事業政策課：会議において担当同士で確認を行い、真に必要な資料以外は削減している。
- ・ 監査事務局：定期監査について講評の方法を変え、各課通知用の紙印刷をしない。

【効率的な会議運営により省エネ、省資源につながる取り組み】

◆取組例◆

- ・ 契約検査課：時間短縮を図るために分かり易い資料の作成と説明を心がける。
- ・ 消防総務課：会議資料はメール等で事前に配付する。
- ・ 保険年金課：会議を精査し、会議数の縮減を図る。（定期的に開催している担当内会議について、議題によっては問題のない範囲で取りやめとしている。）
- ・ 環境政策課：環境調整会議の資料は事前にメールで委員に送付し、当日はパワーポイントで説明を行い、極力資料を印刷しないように努めた。
会議の所要時間を会議前に伝えることで、効率的な会議運営を行う。



これらの優良な取組はイントラネットの事例集に掲載しています。ぜひ、目標設定時や研修にお役立て下さい。

◆C-EMS活動事例集→http://www.city.chigasaki.kanagawa.jp/p_d_f.html

Pick Up! 次の取り組みやってる？

やってそうでやってない取り組みをご紹介します。今からでも遅くない！できることから始めよう！

- ・ 電気のスイッチや水道の蛇口付近に、節電や節水を呼びかける掲示をする。
→保育園では、もったいないお化けなどのキャラクターを用いて親しみやすく工夫しています。
- ・ 昼食などの庁内での買い物時にレジ袋を断りエコバッグを使う。
- ・ ペットボトル等でなく、マイボトルを使う。職場内の電気ポットの使用をやめる。
→農業委員会では、ノーペットボトルデーを作り、マイボトル持参を励行しています。
- ・ ミスプリ防止のため、印刷前に電子上で確認する。
- ・ 物品購入の際は値段やデザインだけでなくエコマーク製品などの環境に優しい製品を選択する。

2. 今後のスケジュール

今月は外部監査がありますので、ご対応宜しく申し上げます。対象組織につきましては、先日お知らせした通りです。また、今年度も、優良な取組「**茅ヶ崎市役所エコオフィス賞**」の表彰を行いますので、みなさん積極的なご応募をお願いします。こちらも別途お知らせします。下期も引き続き、環境に配慮した取組「**エコオフィス活動+ONE**」をお願いします。